



一番印象に残る試合は「去年の第36回全国ろうあ者体育大会で優勝したこと。ハットトリックが達成でき、とても嬉しかったです」



チャンスは一度きりかもしれない 今まで培ってきた自分の力を信じて 悔いを残さないよう全力でチャレンジ

光野^{みつの} 誠さん 第7回アジア太平洋ろう者スポーツ大会日本代表候補

「代表になれるのは全国で16人だけです。そのための練習はとても厳しいけれど、好きなことだから頑張れます」と、来年マレーシアで開催が予定されている、第7回アジア太平洋ろう者スポーツ大会の日本代表候補の一人、北入曾在住の光野誠さん。

生まれつき耳が不自由な光野さんは、坂戸市のろう学校に通っていたため、地元でも友だちをつくりたいと思い、4年生のとき人間地区の小学生チームブルーファイターズに入団したのがサッカーを始めたきっかけです。サッカーのとりこになった光野さんはブルーファイターズを卒業後、狭山ジュニアユースに入団し、耳が聞こえないというハンデを乗り越え、監督やコーチに支えられ3年間頑張りました。ユースの練習はとても厳しく、サッカーをやめようかと思ったこともありました。だが、もっと友だちを増やしたいとの気持ちから、続けることができたと言え



昨年、宮城県で開催された大会で優勝した埼玉県代表チーム。前列中央が光野さん

「自分がここまで来られたのは、サッカーを始めたときからいつも一緒にいて指導してくれたコーチのおかげです。常に周りを見ることやアイコンタクトが重要なことを教わりました。その人がいなければ今の自分はありませんし、今でも気がかけてくれていますが、私ももちろん家族の応援もあつたからです」と、ちよつと照れくさそうな表情を見せます。「時間がとれるときは、ブルーファイターズの練習に参加して6年生に教えています。コミュニケーションが難しいけれど精一杯努力して自分がこれまでを子ども達に伝えられるよう頑張ります。少しでも恩返しができるのは嬉しいです」とサッカーへの想いを教えてくれました。今、9月の日本代表決定に向け、ジュニアユースや社会人チームでの練習、そして自主トレを重ねる光野さん。目標はアジア大会で得点主になることと輝かせる目が、とても印象的でした。

ものづくり 狭山人づくり の産業



葉の下ではたくさんの枝豆が実をつけています

5 月下旬から8月上旬にかけて出荷を迎える枝豆。夏を代表する野菜の一つです。堀兼で農業を営む横山文雄さんは、この時期、枝豆を中心に栽培し、毎日奥さんとお母さんの3人で作業をしています。「もっと農業を楽しみたいけれど、仕事だからつい追われてしまって。大変そうにしていたら後継者は育ちません。楽しく仕事ができるようにしたいですね」と語ります。しかし、野菜を育て上げるためには当然苦勞も伴います。2月下旬から種をまく枝豆は、3月の寒さで被害を受けることもあり、根付かせるのが一番大変なのだそうです。そして、いくつもの勞を乗り越えた収穫後、出荷まではすべて手作業で進められていきます。葉を取り、実を洗い、袋に詰めるまでの作業にたくさんの手をかけ、傷をつけずにきれいな実を出荷します。「仕事だから苦勞は当たり前です」そう微笑む横山さんの日に焼けた手が、狭山の産業を頼もしく支えています。(横山文雄さん / 堀兼・野菜栽培農家)

Hello ハロー 仲間たち

Vol 263

「広瀬シニア体操の会」



私たち広瀬シニア体操の会は、広瀬公民館の主催事業運動講座から発足し、今年で4年目を迎えました。現在は55歳から78歳までの26名で、1か月に3回、月曜日に広瀬公民館で活動しています。

私たちが取り組むのは、誰もが無理なくできる体操です。年齢を重ねると表れる、健康面、精神面などのさまざまな変化。ともすれば、気持ちがふさぐこともあるでしょう。しかし、仲間と一緒に続けるこの体操で、自分自身の持つ、健康になろうとする力を高めることができるのです。だから、会のみんなは、とても明るくて元気はつらつ、そして、同じ目的を持つ者同士、親睦を深めながら活動していく中で、仲間の顔を見ることも大きな楽しみの一つになっています。健康とは、身体はもとより心も健やかであること...それを自らで実感し、楽しくそして仲間を大切にして、活動を続けたいと思っています。

●問合せ

山崎弘子さんへ

☎ 952 7024

新狭山地区は住・商・工がお互いに力を合わせて共存しています。外国の就業者やその家族が多く暮らしている地区です。

6月15日(日)には、第11回あじさい祭り「と第14回国際交流の集い」を多くの団体との共催で実施しました。年々来場者も増えていきます。この祭りを通して、地域住民の親睦、相互理解、花いっぱい運動、環境の整備や外国人との文化交流を一層盛んにし、地域の特性を生かしたまちづくりをしていきたいと思っています。



国体のマスコット、コバトンも参加しました。

広報さやま

新狭山地区自治会連合会